

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和6年度学校評価 計画

学校名	白石町立有明東小学校		
1 前年度 評価結果の概要	・「業務改善・教職員の働き方改革の推進」以外は、どの項目においても、計画に沿って一年間しっかり取り組むことができ、どの項目も「おおむね達成できている」以上の評価となった。 ・日々の協働的な学びにつながる対話活動を取り入れた授業の実施や特別支援教育の取組など、専門性と意識を向上させながら取り組むことができた。		
2 学校教育目標	生きる力を身に付け 学校・家庭・地域の思いを受け継ぐ 東っ子の育成		
3 本年度の重点目標	① 進んで学ぶ子ども【知】確かな学力・知恵を磨く(表現力) ② さわやかな子ども【徳】やさしい心・人と関わる力を培う(自己肯定感・コミュニケーション力) ③ たくましい子ども【体】健康で元氣な態度を育む(心の安定)		
4 重点取組内容・成果指標			
(1) 共通評価項目			
重点取組			
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
●学力の向上	○様々な場面での交流活動の充実と表現力の向上	○「協働的な学びにつながる交流活動を取り入れた授業を行っている」の質問に対して肯定的な回答をする職員の割合を80%以上にする。	・協働的な学びの場を醸成できる課題やめあての在り方を、教材研究・児童理解の双方から探る。また、研究授業や理論研究を通して、具体的な授業の姿を確立していく。
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○「自分や友だちのよさを認め、仲良く活動することができる」という児童を80%以上にする。	・自分のよさに気付き、他者への思いやりの心を育て、仲良く活動することができるような取組や指導を工夫する。
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○小さいじめ事業であっても見逃さないように、報告・連絡・相談をしようと務めた職員の割合を100%にする。 ○「学校は、いじめをしない思いやりの心が育つような教育を行っている」という保護者の割合を60%以上にする。	・小さいじめ事業であっても、関係者の話し合いやケース会議を行い、事案を把握するように務める。 ・児童理解連絡会を定期的に行い、職員全体で共通理解を図る。 ・児童観察や定期的なアンケートで実態を把握し、問題行動やいじめに迅速に対応する。
	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●「先生はあなたのよいところを認めてくれると思う」と回答した児童生徒80%以上にする。 ●「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童生徒80%以上にする。	・日頃の帰りの会やお便りなどで、声掛けをしたりよいところを伝えたりする。 ・キャリアパスポートを活用し、行事ごとにふり返りをさせ、いつでも児童に自分の足跡を確認させるようにする。
●健康・体づくり	●「望ましい生活習慣の形成」	○次の時間の準備をして、休み時間を過ごすことができる児童の割合を90%以上にする。 ○進んであいさつができる児童の割合を90%以上にする。	・月の生活目標と関連させた指導を行う。 ・学年に応じた挨拶の指導をする。また、定期的に振り返りの時間を設け、意識付けを行う。 ・「あいさつ週間」を設定し、挨拶に対する児童の意識を高め、よく頑張っている児童をほめる。
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限(月45時間 年間360時間)を遵守する。	・会議などの話し合いを効率的に行い、事務作業の時間を確保する。 ・月の時間外在校時間が45時間を超える職員の割合25%未満。
●特別支援教育	○職員の専門性と意識の向上	○特別支援に関する専門的支援や合理的配慮の提供が向上した教員の割合を100%にする。	・特別支援に関する研修会を実施する。 ・全職員での児童理解・情報共有を図り、必要に応じてケース会議を開催する。 ・専門家や専門機関との連携を図る。
(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目		重点取組	
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
○郷土への愛着を高める教育	○ふるさと「白石・有明」の「人、もの、こと」に目を向けさせる教育活動の充実	○地域への好意的な回答をする児童の割合を70%以上にする。 ○「地域と連携した教育を推進している」という保護者及び職員の割合を60%以上にする。	・活動の様子を掲示し、振り返ったり共有したりする。 ・地域の協力者には感謝の気持ちを伝え、双方向の活動にする。
●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育			
5 総合評価・ 次年度への展望			